

公益社団法人 日本農芸化学会関東支部 2017年度第1回 企業イベント

(報告者: 阪上 了一)

日本農芸化学会関東支部2017年度企業イベントパート1～企業研究者からのメッセージ～が、2017年11月25日(土)に東京大学農学部2号館第1講義室で開催されました。

本イベントは、将来のキャリアとして企業への就職を考える院生・学部生に対して、企業の第一線で活躍中の若手・中堅研究員の生の声をお伝えし、交流していただくことで、若者の未来をエンカレッジすることを目的として、秋と冬に2回に分けて開催しているものです。本年度の企業イベントパート1では、キッコーマン、旭化成ファーマ、アサヒグループホールディングス、長谷川香料、ADEKA、明治の6社よりご賛同を頂き、関東の学生約70名が参加しました。

講演は企業紹介、自己紹介、研究紹介、研究員の一日と休日の過ごし方、会社を選んだ理由、学生への期待やアドバイス等々、興味深い話が満載で、学生にとって有意義で実りある講演内容でした。その後のパネルセッションでは、会社を選ぶに至った決定打や職場での多様な働き方について、さらに各社ならではの「会社あるある」を披露して頂き、それぞれの会社の特徴や魅力を分かりやすく発信して頂きました。

当日の講師と演題

1. 前田 泰一 (キッコーマン株式会社 研究開発本部)
キッコーマンの研究開発 ～発酵から発光まで～
2. 跡部 公和 (旭化成ファーマ株式会社 医薬研究センター合成化学研究部)
旭化成ファーマ創薬研究の紹介: 新規過活動膀胱治療薬の創製
3. 加藤 祐樹 (アサヒグループホールディングス株式会社 プロセス開発研究所生産技術開発部)
アサヒグループでの酵母研究 ～研究から実用化まで私の事例紹介～
4. 川口 賢二 (長谷川香料株式会社 総合研究所香料基盤研究所第1部)
フレーバリストの仕事の面白さ ～食品香料の研究開発について～
5. 阿部 一勝 (株式会社ADEKA 食品開発研究所食品研究室)
ADEKAの研究開発について ～油脂が支える食品のおいしさ～
6. 井上 元幹 (株式会社明治 商品開発研究所)
4次元嚥下シミュレーターSwallow Visionについて



JSBBA KANTO

引き続き、学内の生協食堂に移動し、浅見支部長の発声で乾杯し、盛大に交流会が行なわれました。交流会では、学生の皆さんがオリジナルの名刺を用意するなど積極的に交流を深め、講師を囲んで普段聞けないことなども含めて、積極的に質問していました。講師の方も熱心に答えて下さり、大盛況のうちに開催することができました。



本イベントは、参加するのが企業の講師と学生のみであるため、フラットな立場で、双方が遠慮なく、自由に交流ができることが大きな特徴です。参加した学生から次のような感想をいただきました。「気軽な雰囲気、社員の方との距離が近く良かった。」「進路を考える貴重な機会になった。」「大変有意義な時間を頂いた。」「幅広い研究開発が企業では行われていることがわかった。」「自分の思い・目標を叶えるための情熱や粘り強さに感銘を受けた。」「自分の専門性を生かしていくためのモデルに出会えた。」

一方で講師の方も、「熱意を持った多くの学生さんと話が出来たのが良かった。」「学生からの熱心な質問に刺激を受けた。」「他の講師の話聞いて刺激を受けた。」等の感想をいただきました。

参加した学生の皆さんならびに講師の方の全員が満足いただき、有意義なイベントを提供できたと思います。

次回の企業イベントパート2は、2月17日(土)に東京家政大学で開催の予定です。